

# CENTRO

新登場！クリナップフラッグシップキッチン

ステンレスシステムキッチン『CENTRO』

絶賛受注発売中

クリナップ株式会社

クリナップは、高級価格帯フラッグシップ商品を刷新して、最高級ステンレスシステムキッチン『CENTRO（セントロ）』を受注発売しています。

ステンレスシステムキッチン『CENTRO』の魅力は「デザイン性」。“箱（キューブ）”をモチーフとしたシンプルでシャープな“キューブデザイン”構想に基づき、正面・サイドも扉材と統一可能。空間に馴染みながらも個性的なイメージと洗練された機能美をもたらします。

## ステンレスシステムキッチン『CENTRO』

■匠の技が光る、新ステンレスシステムキッチン『CENTRO』は、構造体にステンレスを採用し、オールスライド収納や美コートワークトップなど、これまで培ってきた機能をさらに進化させ、トレンドデザインと融合させました。“キッチンを暮らしの真ん中へ”のコンセプトのもと、「ゆとりある暮らしを楽しむキッチン」として誕生。

ものづくりへのこだわり「クラフツマンシップ（職人手作り）」アイテムとして、特徴的なデザインの「クラフツマンデッキシンク」や日本美を追求した「京友禅柄手塗り扉」をラインアップ。ステンレス研磨柄や天然木など36色の扉カラー。そ



してミラノサローネで好評を得た「麻の葉柄人口大理石ワークトップ」なども選べます。デザインの向上に加え、キッチンのセンターポジションからスムーズに調理器具の出し入れができる「ダブルツールコンテナ」や、引出しのスライド性を向上させる高級レール「レグラボックス」の採用など新たな機能が満載です。

## ★ステンレスシステムキッチン『CENTRO』の特長

- ① センターポジション設計…調理器具や調味料など頻度や作業面から収納ゾーンごとに分け、スペースの無駄や動きの無理を軽減する快適な収納提案「ゾーンコンセプト」がさらに進化。ダブルツールコンテナ…キッチンの中央で調理をしながら、コンロ下、シンク下の2つのコンテナにアクセス。動線を考えた収納でストレスを感じにくい調理環境を実現。



ツールコンテナ：コンロ側とシンク側

システムエリア収納…「システムエリア収納」「ウォール家電収納庫」をキッチンの背面に用いれば、キッチンの中央で調理をしながら、家電操作や食器の出し入れが効率よく行なえます。



システムエリア収納による家電利用



作業スペース2倍になるクラフツマンデッキシンク

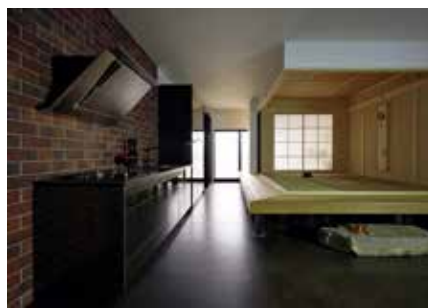
- ② クラフツマンシップ…「永く使っていただきたい」そんな思いを込めたクリナップのものづくりにおけるスタンスのシンボル。クラフツマン（職人）が、一から手作業で作上げるクリナップ技術の最高峰です。

クラフツマンデッキシンク…一段高くなったデッキシンクは、曲線より難しいストレートでフラットな構造。ステンレスキッチン専門メーカーの職人技術から生まれる美しさ。



美コートを施し、水栓で直接流せる清掃性の高さ。思い切った調理ができる多機能スペースです。

- ③ インテリアと調和する“キューブ”デザイン…キッチン全体を直線と平面でフラットに仕上げ、リビング空間に収まりやすい無駄な曲線を省いているので扉柄が活きる仕様です。



デザインが際立つ「フル取手レス」が可能、側面まで整えたキューブデザイン、家族の集まる場所にふさわしい意匠性など、まだまだ機能満載のステンレスシステムキッチン『CENTRO』をクリナップショールームでご確認ください。